

[眼科]

[研修の目標]

眼科臨床医に求められる基本的診療に必要な知識と技術を習得する。また、緊急を要する患者のプライマリーケアの臨床的能力を身につける。

[研修指導医]

八角光起(眼科部長職務代理)

[研修コース]

各科ローテートの一環として、一般臨床医に求められる眼科疾患の基本的な診察知識・手技を修得する3ヶ月コースの研修を予定しているが、希望に応じて研修期間を変更できる。

[研修指導体制]

眼科専門医が指導を行う。病棟では、スタッフの一員として入院患者の治療に従事する。外来では、指導医のもと検査や処置の介助、実践を行う

[研修内容および到達目標]

- ① 一般の初期救急医療に関する技術の習得
- ② 眼科臨床に必要な基礎知識を身につける
- ③ 眼科診断技術および検査のプログラム
視力、視野、眼圧、眼位、眼球運動、両眼視機能、瞳孔、色覚、屈折、調節
隅角、眼圧、細隙灯顕微鏡、涙液分泌、電気生理学検査、超音波、蛍光眼底撮影等
- ④ 眼科治療技術のプログラム
基礎的治療手技術としては、点眼、結膜下注射、ブジー、伝染性疾患の治療および予防、眼外傷の救急処置、急性疾患の救急処置、入院手術患者の術前および術後処置
- ⑤ 医療事故防止のための基本知識の修得